



代表作「狂人日記」と自筆原稿

作家色川武大は、色川武大の名前で主に純文学作品を、阿佐田哲也の名前でマージヤンなどを題材とした大衆小説を執筆しました。色川武大では、昭和36(1961)年に「黒い布」で中央公論新人賞を受賞したのをはじめ、昭和52(1977)年「怪しい来客簿」で泉鏡花文学賞、翌53年に「離婚」で直木賞、さらに56年「百」で川端康成文学賞、平成元(1989)年「狂人日記」で読売文学賞と、数々の文学賞に輝きました。

阿佐田哲也の方では、「麻雀放浪記」に代表される多彩な小説、エッセイなどを残し、今なお多くのファンに愛され続けています。色川は、昭和4(1929)年、東京都牛込区矢来町(現新宿区)に生まれ、住まいを転々としながら東京都内で暮らしていましたが、平成元(1989)年3月、当市に居を構えました。しかし、新たな環境で執筆活動に取り組もうとする矢先、病に倒れ翌4月10日、60歳で帰らぬ人となりました。「狂人日記」の原稿やその初版本、多くの蔵書やレコード、ビデオ、レーザーディスク、愛用品などの遺品は、孝子夫人のご好意により「色川が気に入って住んだまち」として市に寄贈されました。本年は、色川武大が亡くなってから20年となります。節目の年に当たり色川武大、阿佐田哲也の業績をしのびます。

掲示板

「掲示板」は毎月1日号に掲載します。
次回5月1日号の締め切りは4月10日㊟です。
詳しくは、本庁秘書広報課広報係 ☎21-8182へ。

09春季硬式テニススクール

市テニス協会指導・強化部員が指導します。詳しくはホームページで。
◆期日…4月4日㊟～6月27日㊟の原則毎週土曜計10回
◆会場…原則一関運動公園テニスコートまたは東山コート
◆時間…10:00～12:00(4月25日㊟は県協会指導者来関のため13:00～17:00)
◆募集内容・定員・費用…【小・中・高校生】人数制限なし・3000円【大人】12人・5000円(4月25日は県協会員指導のため参加制限なし、当日受け付け可能、別途参加費が必要)
◆申し込み方法…下記へ申し込みむか、携帯サイトから申し込み。申込書は市内スポーツ店・一関運動公園に備え付け
◆申し込み先…一関市テニス協会事務局 千029-0132一関市滝沢字矢の目沢73-1
◎問い合わせ先…同事務局・小野寺 ☎090-2975-4836(19:00以降)、ホームページ(パソコン・携帯用) <http://www.just.st/7117565>

5月開講中国語講座

◆開講日…第2・第4土曜15:30～17:00(初回は5月9日㊟)
◆会場…一関市総合福祉センター
◆参加費…1カ月1500円
◎問い合わせ先…一関国際交流協会 ☎/FAX31-1351(㊟㊟㊟午前中)

磐井川チェリーロードまつり

◆日時…4月12日㊟10:00～16:00
◆場所…磐井川河川公園(山目側)
◆内容…地元商店街による露店、ゲイビマンショー、ジャンボ輪投げ大会など
◎問い合わせ先…信金本店大通商店街事務局・千葉 ☎23-5404

おもちゃ病院を開設

大町通りの銀座「春まつり」の日に行います。おもちゃを大切に修理して遊びましょう。不要になったおもちゃも募集します。修理して施設に寄贈したり、部品として利用させていただきます。また、おもちゃドクターをやってみたい人も募集しています。
◆日時…4月26日㊟10:00～15:00
◆会場…新鮮館おおまち内「おやこ広場」前
◎問い合わせ先…おもちゃの樹' S・佐藤 ☎26-3131

鯉のぼりの提供をお願いします

磐井川聖観音奉賛会、鯉のぼり実行委員会の主催により春の風物詩、磐井川の「鯉のぼり吹き流し」を今年も行います。ご家庭で不要になった鯉のぼりがありましたら提供してください。
◆届け先…市役所本庁商業観光課
◎問い合わせ先…同会・神崎 ☎090-2023-8822

「スローフード一関」会員募集

スローフード協会は、地域の伝統的な食とそれを支える農業や地域の小さな流通業者を大切にしていこうと運動です。地産地消の食や伝統的な食の再認識と伝承の活動、食育などに取り組んでいます。料理コンテストや健康教室、もち食普及への支援などを行ってきました。会員となって一緒に活動しませんか。個人会員、法人会員を募集しています。
◎問い合わせ先…同事務局・田下(世嬭の一酒蔵(株内)) ☎21-1144

韓国語講座を開設

韓国の人たちの言葉を学びながら、歴史・文化・民俗に触れてみませんか。
◆日時…4月18日㊟～11月21日㊟までの第1・第2・第3土曜14:00～16:00
◆会場…千厩公民館小会議室
◆講師…イワイ・ハングルサークル千葉 四二男さん
◆参加費…1500円(テキスト代)
◆定員…30人
◆申し込み…4月10日㊟まで、電話で
◎問い合わせ先…千葉 ☎53-2434

語り部による民話・伝説を聞く会

いわいの里ガイドの会語り部が、一関地方に伝わる民話と伝説を語ります。また紙芝居で『骨寺村の歴史』を紹介します。
◆日時…4月18日㊟10:00～11:30
◆会場…旧沼田家武家住宅(田村町)
◆定員…先着20人
◆受付期間…4月1日㊟～15日㊟10:00～15:00
◎問い合わせ先…同会 ☎/FAX21-8188

太極拳・中国語・中国の歴史の各講座

日中友好のための市民講座を開講します。開講期間は4月から7月で、会場はいずれも一関公民館です。
【太極拳講習会】
◆開講日…毎週火曜18:30～20:00
【中国語講座】
◆開講日…第1～第3金曜14:30～16:00
【悠久5000年中国の歴史講座】
◆開講日…第4金曜18:30～20:00
◎問い合わせ先…日本中国友好協会一関支部事務局・島貫 ☎/FAX25-4167

一関市博物館案内 ☎29-3180 ホームページ<http://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp>

ティマ展1 没後20年 色川武大と阿佐田哲也の世界

会期：4月4日㊟～6月7日㊟

【関連行事】

- 村松友視講演会
日時：5月17日㊟14時～15時
会場：一関文化センター
- 中ホール※聴講無料
- ジャズコンサート
日時：5月9日㊟②6月7日㊟各18時30分
会場：博物館※入場料無料

ガラス絵は、17世紀半ばにオランダ商館長が將軍への献上品として持ち込んだという記録も残ります。珍しい絵画技法「ガラス絵」に挑戦してみませんか。

日時：5月4日㊟⑤5日㊟⑥午前9時～12時、午後13時～16時
定員：対象：各回15人・小学3年～一般※入場する保護者もご参加ください
参加費：一人200円
その他：汚れてもいい服装をお願いします※申し込みは電話で先着順

美術館ツアー
博物館で事前学習をしてか

からおよそはがき大の透明板ガラスに、裏から絵を描きま

【通年の定期講座】

- 古文書講座「御用留」を読む
- 一関藩の民政を担当した御郡方の「御用留」を解読し、江戸時代の村方行政のあり方を探求します。
- 日時：初回5月31日㊟13時～15時、以降全6回
定員：36人
参加費：300円(資料代)
- 「算法新書」を読む
- 一関の和算家・千葉胤秀の著書「算法新書」を解読し、江戸時代の数学・和算の魅力を楽しまます。
- 日時：初回4月18日㊟10時～11時30分、以降22年3月まで全11回
定員：36人
参加費：無料

らバスで移動し、展覧会を観賞します。それぞれの見学館では学芸員による特別解説を受けます。

日時：5月10日㊟9時～17時
集合場所：博物館見学先：①東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館特別展「芹沢銈介コレクション日本の絵画」②仙台市博物館特別展「朝鮮王朝の絵画と日本」③昼食・レストラン「風土」で特別ランチ
参加費：2300円(展覧会観覧料と昼食代) 定員：40人
※電話で先着順。小学生以下は保護者同伴

ふなの雫 二十一



根 浅井 宗兵衛

4月は、新しく社会に巣立つ若い人たちにとって、自分の人生を切り拓いていくための大切な一歩を踏み出す季節です。

社会の環境には変遷があります。米国の金融危機がもたらした世界経済の失速により、どの産業も大打撃を被っている状況での旅立ちであり、前途にはさまざまな困難もあることでしょう。

しかし、自分の行く道は、それがどんなに険しくとも、くじけずにしっかりと進まなければなりません。そのためにも、自らの将来像をしっかりと思い描き、どう生きるべきか、どうあるべきかを考え、未来に希望を持つことです。困難にぶつかったり、難しい立場に立ったりすることもありますが、その先には価値ある明るい人生が待っているはず。

若い皆さんが、未来に対する希望と情熱を持ち、自身の価値をしっかりと見据えて、実りある人生に向かって進んでほしい、と願わずにはいられません。